


# 《健康だより》 麻しん（はしか）の流行について

環境保健部 平安山 智子

海外で大流行している麻しん（はしか）の国内感染が全国的に広がりつつあります。感染した場合、学校保健安全法により「解熱後3日を経過するまでの出席停止」となります。感染予防のために、予防接種を1回しか受けていない方へは第二回接種が推奨されています。

 厚生労働省

## 「麻しん(はしか)」 の感染事例が報告されています！

海外渡航後の感染、また国内での感染にも注意が必要です。

### 感染経路

麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により、簡単に人から人に感染します。麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

### 症状

高熱、全身の発しん、せき、鼻水、目の充血など

肺炎や中耳炎になることがあり、まれに、重い脳炎を発症することもあります。先進国であっても、1,000人に1人が死亡するといわれています。



### 症状がある場合

医療機関に電話等で麻しんの疑いがあることを伝え以降は医療機関の指示に従ってください。医療機関への移動の際は公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

### 予防

ワクチン接種が有効です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）、医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、接種を延期されていた方は、規定の接種時期ではない時期に接種を行った場合についても、定期接種として取り扱われ得ますので、お住まいの市町村にご相談ください。

詳しくは  
こちら

麻しん 厚労省

検索

厚生労働省  
麻しんについて

